

「健康づくりの郷」ネットワーク事業の ご案内

- 1 . 事業要綱
- 2 . 事業展開計画

平成 22 年 8 月

社団法人 民間活力開発機構

(経済産業省所管団体、略称：民活機構)

「健康づくりの郷」ネットワーク事業 実施要綱

【事業趣旨】

「健康づくりの郷」とは、①温泉、②地元の食材を使った健康食、③運動施設、④自然・文化環境のふれあい施設などの健康資源・素材を組み合わせた「健康づくり滞在プログラム」を作成し、そのプログラムを生活者に提供する地域をいいます。「健康づくりの郷」では、地域の自治体、企業、関係団体が一体となって、滞在者の「健康づくり滞在プログラム」の実践サポートを行い、本事業を通して、新しいマーケットの開発、新産業の創出、広域連携事業による地域経済の活性化に貢献することを目的とした事業です。

【事業名】

事業名は、実施自治体名を「健康づくりの郷」の頭に付け、『〇〇市(町・村)「健康づくりの郷」事業』とします。

【事業の流れ】

事業は次のような流れで進めます。

1. 健康づくり滞在プログラム作成調査

(1) 健康素材調査

民活機構では、自治体のご依頼を受けて当該地域の健康素材状況を把握するため、現地調査をします。

調査では、「健康づくり滞在プログラム」作成に必要な「現地健康素材の現状」、「現地企業、NPO 法人などとのかかわり」など多方面から情報収集を行います。

〔調査のポイント〕

- ①既存の健康素材の確認と活用度のチェック。
- ②新しい健康素材の発掘。
- ③健康素材による新しい産業の創出の可能性。

(2) 調査員

調査は4～5名（健康づくりシステム研究会委員（5頁参照）を含む）の調査員構成で実施します。

2. 「健康づくり滞在プログラム」の作成

民活機構では、調査の分析・評価結果を踏まえ、健康づくりシステム研究会の協力のもとに「健康づくり滞在プログラム」の作成を支援します。

3. 「健康づくりの郷」ガイドブックの役割

『〇〇市（町・村）「健康づくりの郷」ガイドブック』は、健康づくりの郷ネットワーク事業のベースとなり、広域連携事業に欠かせない資料であり、当該地を「健康づくり地」としてブランド化するものです。本ガイドブックは、活用目的によって英語、中国語などの併記も考えられます。

〔活用法〕

(1) 旅行者（生活者）

＊来訪者には「健康づくりの郷ガイドブック」を参考にしながら自分流の健康づくり滞在プログラムを作成してもらい、健康づくりを楽しんでいただきます。

(2) 地元関係者

行政（観光・商工・保健など）、旅館・商店・観光施設・スポーツ施設・体験施設・観光ボランティア・NPO法人など関係者には、本「健康づくりの郷」ガイドブックを参考に、来訪者の良きサポーターとなっていただくマニュアルとしての活用を期待します。

4. WEB制作

「健康づくりの郷」ガイドブックの内容をWEB用にデザイン化して、ポータルサイト『健康づくりの郷』で全国に発信します。（英語、中国語併記可能）

5. 普及活動

- (1) 民活機構では、当機構内に設置した『「健康づくりの郷」ネットワーク事業推進委員会』（6頁参照）の協力を得ながら、自治体、企業、医療機関などの関係団体とのネットワークの構築、事業連携を進めます。
- (2) 民活機構は、海外のメディアや企業とのタイアップを図って、各地「健康づくりの郷」の普及活動を支援します。

【実施方法】

本事業は自治体が主体となって、『〇〇市（町・村）「健康づくりの郷」事業実行委員会』を設置し、同委員会が運営にあたります。

(1) 委員

本委員会は自治体が主体となって委員を構成します。

委員は、自治体、商工会議所、青年会議所、観光協会、旅館組合、商工会などの公共団体代表と、外部の有識者で構成します。

なお、同委員会には実務を担当する事務局を設置し、運営の窓口とします。

(2) 運営

設置された「〇〇市（町・村）健康づくりの郷事業」実行委員会
が主催者となり、事業の運営にあたります。

(3) 「健康づくりの郷ネットワーク事業」推進委員会との連携

民活機構が設置している「健康づくりの郷ネットワーク事業」推
進委員会は、各地の実行委員会の要請を受けて、産・学・団体との
連携事業（タイアップ事業など）を計画し、事業を支援します。

【実施期間】

「健康づくりの郷実行委員会」の設置が済み次第、速やかに上記1～4
の実施スケジュールを組み、約3～4カ月の期間を目途に実施します。

健康づくりシステム研究会

会長	植田 理彦	日本温泉気候物理医学会温泉療法医会 顧問
	阿岸 祐幸	北海道大学 名誉教授
	伊藤 幸治	日本温泉気候物理医学会 前理事長、前東京大学 教授
	大城戸道生	筑波大学 講師、(社)民間活力開発機構 主席研究員
	大塚 吉則	北海道大学 教授
	奥田 和子	甲南女子大学 名誉教授
	鏡森 定信	富山大学 名誉教授
	菅田 勝也	東京大学大学院 教授
	田中 信行	鹿児島大学 名誉教授
	西條 一止	筑波技術短期大学 名誉教授
	野村 忍	早稲田大学 教授
	前田 真治	国際医療福祉大学 教授
	光延 文裕	岡山大学病院三朝医療センター長
	宗像 伸子	(有)ヘルスプランニング・ムナカタ社長
	谷田貝光克	秋田県立大学 教授
	矢永 尚士	九州大学 名誉教授

ほか委員 62名

(平成22年4月現在)

「健康づくりの郷」^{さと} ネットワーク事業推進委員会

植田 理彦	健康づくりシステム研究会 会長、医師
菅田 勝也	東京大学大学院医学系研究科 教授
齋藤 章一	財団法人都市農山漁村交流活性化機構 専務理事
里 敏行	社団法人民間活力開発機構 理事長
城福 健陽	経済産業省商務情報政策局 参事官
寺田 範雄	全国商工会連合会 専務理事
中村 利雄	日本商工会議所 専務理事
長嶋 秀孝	社団法人日本観光協会 常務理事
柚木 浩一	社団法人日本民営鉄道協会 常務理事

本委員会には地域別に自治体代表が参加されます。

(事務局：社団法人 民間活力開発機構／氏名、五十音順)

下記は、健康づくりの資源基本調査にご協力いただいた市町村です

北海道	釧路市 知内町 上士幌町 長万部町 留萌市 森町 別海町 乙部町 網走市 音威子府村 蘭越町 洞爺湖町	栃木県	日光市 那須塩原市 大田原市	長野県	野沢温泉村 大桑村 木島平村	和歌山県	すさみ町 白浜町 田辺市
		群馬県	渋川市 嬬恋村 中之条町 下仁田町 みなかみ町 草津町		阿智村 茅野市 青木村 佐久市 飯田市 千曲市 木曾町 飯山市 大町市		和歌山市 みなべ町 那智勝浦町
青森県	黒石市 六戸町 鱒ヶ沢町	埼玉県	小鹿野町		千曲市 木曾町 飯山市 大町市	鳥取県	三朝町 米子市
岩手県	八幡平市 金ヶ崎町 花巻市 盛岡市 北上市 雫石町 一関市 西和賀町	千葉県	南房総市 旭市	岐阜県	岐阜市 下呂市 養老町	島根県	浜田市 松江市 安来市 大田市
		神奈川県	箱根町 小田原市 厚木市 村上市		下呂市 養老町 伊東市 伊豆市	岡山県	真庭市 吉備中央町
宮城県	仙台市 白石市 川崎町	新潟県	村上市 南魚沼市 阿賀町 十日町市 妙高市 新潟市 湯沢町 田上町 佐渡市	静岡県	伊東市 伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	広島県	三原市
秋田県	湯沢市 大仙市 横手市		南魚沼市 阿賀町 十日町市 妙高市 新潟市 湯沢町 田上町 佐渡市 糸魚川市 新発田市		伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	山口県	山口市 長門市 下関市 土庄町 琴平町 今治市 松山市
山形県	南陽市 最上町 天童市 村山市 大蔵村 上山市	富山県	黒部市 朝日町 小松市 白山市 加賀市 七尾市 輪島市		伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	香川県	土庄町 琴平町 今治市 松山市
		石川県	朝日町 小松市 白山市 加賀市 七尾市 輪島市	愛知県	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	愛媛県	今治市 松山市
福島県	石川町 須賀川市 いわき市 棚倉町 会津若松市 猪苗代町 郡山市 西郷村 二本松市 喜多方市 北塩原村 磐梯町 城里町 潮来市	福井県	あわら市 福井市	三重県	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	福岡県	古賀市 朝倉市 佐賀市 武雄市 島原市 長崎市 雲仙市 川棚町
		山梨県	北杜市 身延町 南アルプス市 甲府市 笛吹市 早川町 山梨市 安曇野市 山/内町 松本市 下諏訪町 諏訪市		伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	佐賀県	佐賀市 武雄市 島原市 長崎市 雲仙市 川棚町
			南アルプス市 甲府市 笛吹市 早川町 山梨市 安曇野市 山/内町 松本市 下諏訪町 諏訪市	滋賀県	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	長崎県	島原市 長崎市 雲仙市 川棚町
			南アルプス市 甲府市 笛吹市 早川町 山梨市 安曇野市 山/内町 松本市 下諏訪町 諏訪市	京都府	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	熊本県	八代市 山鹿市 湯前町 南阿蘇村 人吉市 芦北町 阿蘇市
			南アルプス市 甲府市 笛吹市 早川町 山梨市 安曇野市 山/内町 松本市 下諏訪町 諏訪市	大阪府	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	大分県	別府市 由布市 竹田市 臼杵市 杵築市
			南アルプス市 甲府市 笛吹市 早川町 山梨市 安曇野市 山/内町 松本市 下諏訪町 諏訪市	兵庫県	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町	鹿児島県	指宿市 霧島市 薩摩川内市 さつま町 鹿児島市
茨城県	城里町 潮来市		南アルプス市 甲府市 笛吹市 早川町 山梨市 安曇野市 山/内町 松本市 下諏訪町 諏訪市	奈良県	伊豆市 函南町 下田市 浜松市 静岡市 河津町 伊豆の国市 熱海市 島田市川根町 東伊豆町		

(平成22年3月5日現在 192自治体)